



平成29年11月8日

各位

会社名 株式会社東栄リーフライン
 代表者名 代表取締役社長 河合 弘文
 (JASDAQ・コード番号 9133)
 問合せ先 常務取締役 本田 英樹
 (TEL03-5476-2085)

平成30年3月期第2四半期累計期間業績予想と
 実績値の差異に関するお知らせ

平成29年5月11日に公表いたしました平成30年3月期第2四半期累計期間（平成29年4月1日～平成29年9月30日）の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業績予想と実績値の差異

(1) 平成30年3月期第2四半期(累計)連結業績予想と実績値の差異(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 3,600	百万円 △40	百万円 △20	百万円 △20	円 銭 △3.61
今回実績値 (B)	3,842	61	101	111	20.19
増減額 (B-A)	242	101	121	131	
増減率 (%)	6.7	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	3,676	100	82	29	5.11

(2) 平成30年3月期第2四半期(累計)個別業績予想と実績値の差異(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 3,200	百万円 30	百万円 5	円 銭 0.90
今回実績値 (B)	3,422	78	74	13.47
増減額 (B-A)	222	48	69	
増減率 (%)	6.9	160.8	1391.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	3,405	134	83	14.58

2. 差異の理由

第2四半期連結累計期間につきましては、上半期に入渠を予定していた2隻の修繕ドックが下半期にスケジュール変更となったこと、売上高においては貿易事業での餌販売伸張、また受取利息増大、税金費用の減少などにより売上高・利益ともに修正いたします。

なお、平成30年3月期通期（連結・個別）の業績予想につきましては、2隻の修繕費が下期に計上されること、海運事業の集荷活動が下期についても引き続き苦戦状況が予想されることなどから、平成29年5月11日に公表した数値の変更はありません。

配当予想につきましては、当社は平成29年11月8日開催の取締役会において、本日別途公表の「MBOの実施及び応募の推奨に関するお知らせ」に記載しました株式会社オーシャンによる当社の普通株式に対する公開買付けが成立することを条件に、平成30年3月期の配当予想を修正し、平成30年3月期の期末配当を行わないことを決議いたしました。仔細につきましては、「平成30年3月期の期末配当予想の修正（無配）に関するお知らせ」をご参照ください。

（注）上記の予想は、現時点における入手可能な情報に基づいており、実際の業績は、様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

以上